



## 5月31日 世界禁煙デー

そのだ内科クリニック  
苑田 文成 先生

毎年、5月31日は世界保健機構(WHO)が定めた世界禁煙デーです。目的はタバコの健康被害や依存症のリスクを啓発し、喫煙率の低下と受動喫煙防止を推進することです。日本では世界禁煙デーに合わせて5月31日～6月6日を禁煙週間と定め、毎年テーマを掲げて啓蒙活動が行われています。今、世界では、子供や青少年の間で、フレーバ付きタバコ、特に電子タバコの使用が急増し、若年層の喫煙を促す要因として懸念されております。電子タバコは、煙が出ないから安心として、急増しておりますが、電子タバコにも、発がん物質が検出されたり、DNA損傷が見られたりすることが報告されており、紙タバコよりは若干少ないものの、喫煙者本人あるいは受動喫煙者の健康被害を及ぼす可能性は高いと考えられております。喫煙は世界中で心血管疾患、呼吸器疾患、癌など

さまざまな病気を引き起こし、年間800万以上が喫煙関連疾患で死亡しており、うち130万人が受動喫煙によるタバコ暴露が原因と言われております。令和8年度の禁煙週間のテーマは、「受動喫煙のない社会を目指して～私たちができることをみんなで考えよう～」です。



図書館・健康センター複合施設

## ホンテラッセ長与

honterrasse nagayo

通信 Vol.13



整備の詳細  
長与町ホームページ

問 政策企画課新図書館等建設係 ☎095-801-5661

### ホンテラッセ長与の機能紹介①

長与町で建設中の新施設「ホンテラッセ長与」は、図書館と健康センター、交流の場がひとつになった、新しいまちの拠点です。今回は、その中の図書館の魅力をご紹介します。

新しい図書館は、「未来をひらく みんなの図書館 ～出会う・つながる・学びあう～」を基本理念に、子どもから大人まで、誰もが利用しやすい図書館を目指しています。

本を読むだけでなく、学んだり、人と出会ったり、ほっとひと息ついたりできる場所として、心の豊かさや人とのつながりを大切にする「ウェルビーイング」の視点も取り入れながら整備を進めています。

館内には、一般書エリア、児童書エリアのほか、グループで学習できるスペースや、静かに読書を楽しめるスペースなどを設ける予定です。開架スペースは現在の3倍以上に広がる計画で、蔵書の収容能力は最大10万冊となります。開館時には約8万冊の蔵書を目指しています。また、座席数も大きく増え、フリーWi-Fiや自動貸出機も整備することで、より便利で、ゆったりと過ごせる図書館を目指します。

現在の  
長与町図書館



新図書館の  
イメージ

建設現場  
の様子

